

福岡県被災建築物応急危険度判定講習会のご案内

地震により被災した建築物の二次災害を防止するために、余震等によるその建築物の倒壊や落下物の危険性の判定を行うことを「応急危険度判定」と言い、その判定資格者を「応急危険度判定士」と呼んでいます。

平成7年の阪神・淡路大震災において、この応急危険度判定は本格的に実施され、平成17年3月の福岡県西方沖地震、平成23年3月の東北地方太平洋沖地震などでも実施されました。また平成28年熊本地震、令和6年能登半島地震においても判定士が全国から集まり、応急危険度判定を実施しています。

今年度は下記のとおり、被災建築物応急危険度判定士を養成するための講習会を開催いたします。皆様方のご参加、ご協力をお待ちしております。

主催：福岡県／北九州市／福岡市／久留米市／大牟田市

共催：福岡県被災建築物・宅地応急危険度判定協議会

後援：(公社)福岡県建築士会／(一社)福岡県建築士事務所協会／(公社)日本建築家協会九州支部／(一社)日本建築構造技術者協会九州支部／(一社)福岡県建設業協会／福岡県建設業協同組合

応急危険度判定について
センターHP →



◆受講資格・対象者

- ・建築士（建築士法第2条第1項）または特定建築物調査員（福岡県内に在住または在勤している方）
- ・建築職の公務員（建築に関する実務経験が3年以上）
- ・令和6年度末（2025年3月31日）更新対象者（登録番号の先頭の数字2桁が19の方）
又は期限切れ等で再受講を希望する者（※更新者の講習会受講は更新要件ではございません。）

◆開催日時・会場

北九州会場 定員60名	令和7年1月28日(火) 14:00～16:40 パークサイドビル 9階 大会議室（北九州市小倉北区堺町1-6-13）
福岡会場 定員90名	令和7年2月18日(火) 14:00～16:40 福岡県中小企業振興センター 301会議室（福岡市博多区吉塚本町9-15）
WEB講習会	[配信日] 令和7年2月6日(木)～2月20日(木) 詳細は弊社HPより「福岡県応急危険度判定WEB講習会」をご確認ください。 https://www.fkjc.or.jp/jigyو/okyu_web

※各会場とも、定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みください。受講希望者が定員を超えた場合は、申込書の先着順といたします。ご了承ください。定員超過により受講をお断りする場合がございます。

※各会場とも駐車場（有料 提携駐車場・駐車サービス等は各会場HPでご確認ください）は混雑する場合がありますので、公共交通機関をご利用ください。

◆講義内容・講師 応急危険度判定マニュアルについて 江崎 文也 氏（元 福岡大学工学部教授）

◆受講料 無料

◆講習会申込方法 裏面のQRコードを読み込んでいただき、申込フォームよりお申込みください。また、受講申込書（コピー可）にご記入の上、FAXでのお申込みも可能です。

◆被災建築物応急危険度判定士への登録について

新規に判定士登録される方は、講習会の受講とは別に登録申請が必要となります。

講習会当日、被災建築物応急危険度判定士認定申込書をお渡しします。講習会終了後、必要書類をご提出ください。